

2022.6.23 (木)  
第41回例会  
(通算3668回)

## 2020-2021年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン『我がロータリーを楽しむ。我が地域を育む。』

第85代会長 杉村 莊平  
副会長 浅川 正紳  
幹事 市橋 多佳丞  
編集責任者 クラブ会報雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00  
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル  
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F  
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2021-2022年度  
国際ロータリーテーマ



幸仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度  
RI会長 シェカール・メータ  
第2500地区ガバナー  
漆崎 隆 (釧路ベイ RC)

月間テーマ	ロータリー親睦活動月間
本日のプログラム	「一年を振り返って」(担当：理事会)
次週例会	「キャンドルパーティ」(担当：理事会・親睦活動委員会)

- ロータリーソング：それでこそロータリー
- ソングリーダー：池田いずみ君
- 会員数 102名
- ビジター なし
- ゲスト なし

### 会長の時間

杉村 莊平会長



皆さん、こんにちは。本日も多数のご出席いただきましてありがとうございます。

年度も最終盤に入っ  
て先週・今週にかけ  
て最後の会長・幹事会、そしてパスト会長会を無事に和やかに楽しく終わらせていただいたところです。いよいよ帰る港が近づいてきて、目の前に来たなという感じでございます。

あとでゆっくりお話ししますが、会長・幹事会の中で1つ報告しなければならない点があります。お聞きいただければと思います。

以前から話は聞いておりましたが釧路北クラブさんが衛星クラブを新しく立ち上げてまして、その数が33名でスタートということです。増強も北クラブさんは頑張っておりまして、正会員が11名の純増ということです。北クラブさんは今年度68名のスタートで33名の衛星会員をプラスして、11名の純増正会員をプラスすると来年度は112名からのスタートとなります。

RIの方針で「衛星会員は正会員メンバー扱いでいい」という表現ですので、112名スタートということです。長く保ってまいりました2500地区内のトップクラブ

としての地位は、一時は譲ることになりますが、釧路クラブとしては全く動じることはなく、このまましっかりやっていけばいいのではないかなと思っております。

僕は釧路クラブの良い特徴を『規律と寛容』と表現させていただいておりますが、これをいい機会にして釧路クラブの中で釧路クラブの良さ・あり方・方向性をしっかり議論をして、これからの90周年、100周年に向けてクラブを熟成させていくことが大事だろうと強く思っております。釧路クラブは釧路クラブらしく、しっかりやって行けばいいのではないかなと思っております。報告でございます。

もう1つ、先週「情報集会報告会」をさせていただき、皆さんから本当に良いご意見をいただきました。その中で「旅行部を作ってはどうか」というご意見が1つ2つあったと思います。僕も何年も前からそういうのがいいだろうと勝手に思っておりました。

ちょうど5月末から6月のぐらいいにかけて当年度の慰労と新年度の激励を兼ねて年に1回、年ごとにテーマを分けて、今年は「神社・仏閣巡りをしましょう」、「来年は日本各地の美味しいものを食べに行きましょう」とか、「お芝居やコンサートを見に行くツアーにしましょう」と強制もなくて希望者の皆さんで親睦を深めるのが非常に良いのではないかなと思っておりました。

来年以降、私に多少時間ができますので旅行担当幹事

に市橋君を指名して旅行部づくりに邁進できるかどうか分かりませんが、市橋君も今聞いたばかりで、受けてくれるかどうか分かりませんが、そういう活動をして行きたいと思っております。またあとでお話しますので今日はそれぐらいにします。今日は「1年を振り返って」となります。どうぞよろしく願います。

### 幹事報告 市橋 亨丞 幹事

皆さま、こんにちは。幹事報告をさせていただきます。他クラブの今週の例会につきましてはお手元にお配りしております



例会案内のご一読をお願いいたします。また、先ほど臨時理事会を開催させていただきました。職業分類を1つ開設する運びとなりました。「フィットネスクラブ」という職業分類を開設させていただきます。詳細につきましてはホワイトボードに貼り出しておりますのでご一読をお願いします。それに伴いまして入会申込者の周知をこの例会後に皆さま方に送付させていただきますので、併せてよろしく願います。また、先週などご案内しておりますが、本例会の終了後に皆さまのパーソナルボックスを整理させていただきますので、皆さまの持ち物など入れたままになさらないように、本日必ずお持ち帰りいただきますようお願いを申し上げます。以上となります。

### 転勤挨拶 池田 いずみ 会員

皆さん、こんにちは。NTT東日本の池田でございます。2018年7月にこちらに入会させていただきました。4年間お世話になりましたがこの度7月1日付けで異動することになりました。



入会した時はガバナー年度の前年ということでPETSの司会をさせていただき、翌年は本番の地区大会で司会をさせていただき、大変良い思い出になりました。地区大会に向けては、釧路ロータリークラブの方が事前準備から皆さんが一致協力して取り組まれた姿を見て素晴らしいと感じたのを今でも思い出します。

また、翌年はプログラム委員長をさせていただきました。2カ月前にプログラムを出さなきゃ駄目ということでいつも切羽詰まって、仕事より大変だなと思っ

たのですが、何とか乗り切ることができました。12月、どうしても人を呼ぶことができない時に切羽詰まって『釧路ロータリアンの重大ニュース』というのを企画させていただきました。昨年12月、工藤さんに再度採用していただいたのを嬉しく思いました。ただ、工藤さんの方が100倍、私のより面白かったです。

その次の年は副幹事をさせていただきました。会社では考えられないような異例の出世をさせていただき、大変嬉しくは思っているのですが、前の席ってすごく大変だなと思いました。いつもシナリオを作るのですが、まず作る段階から何かを忘れていて、一番忘れちゃいけない謝辞とかも忘れてしまって、ご迷惑をかけたことを今でも思い出します。来た当初は幣舞橋を渡って来る時、緊張して足取りが重かったのですが最近は軽やかな足取りで、夜例会でも楽しくお酒も皆さんとご一緒にさせていただけたのですが、今回をもって転勤ということでとても残念に思います。



最後に嵯峨記念育英の奨学生の選考委員会にも加えさせていただきまして、本当に良い活動しているな、この奨学金が役に立っていただけの方がこんなにいるのだと、ひしひしと感ずることができました。

次の職場は116というコールセンターです。センター自体500人ぐらいいるのですが、私の所は100人ぐらいの部隊だと聞いております。場所は札幌スクエアビルに入ることになっております。もし、近くにいらっしゃったらぜひお声がけください。

後任は男性で澤田という者が来ます。入会させていただきましたら変わらぬご厚情をいただけたらと思います。

最後になりますが、釧路ロータリークラブの益々のご発展をご祈念申し上げますご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

### ■ 本日のプログラム ■ 一年を振り返って

### 杉村 莊平 会長

あと2回というところまでやってきました。前から話していましたが、今年度365日内閣ということで7月1日から始まって6月



30日までフル稼働でございます。この6月にたどり着いて、「6月だな、もう少しだな」という感覚だったのですが、この6月の5回が長くて「まだかな、まだかな」という感じです。マラソンに例えれば、やっと競技場に入って来てあと1周、この1周が長いのです。まだまだ終わった感じしないのですが、あと2回ということで、今日が無事終われば何となく終わりモードになってくるだろうなと思っています。

そう言いましても、改めてこのコロナの中、皆さんに苦勞かけてここまで何とかたどり着きましたこと、本当に感謝・お礼を申し上げます。ありがとうございます。

また、今日ご欠席ですが、天方さんには指名会長として大変お世話になりました。思い起こせば3年前に五明さんのお庭でよく分からないご指名をいただいてから、こんな杉村で本当に会長が務まるのかと悩んでから3年となりまして少し感慨深いものがあります。本当に天方パスト会長にはお礼を申し上げたいと思います。

また、今年度の理事者の皆さん、特にこのコロナの中、現場を抱えておりました小委員長、委員長の皆さんには本当にご苦勞かけたと思いますので、お礼を申し上げます。そして、そこにいますキャビネットの浅川副会長、市橋幹事、田内副幹事、得地副幹事には、コロナで休会が出たり、プログラムが変更になったり、本当にバタバタさせてご苦勞かけたと思います。本当にありがとうございました。

今年度が始まる時の僕のキーワードは「85周年、コロナからの離陸、釧路クラブへの関わり方、疲弊する地域への関わり方、釧路クラブの良さの再評価から増強」ということが僕のキーワードでした。これを表したのが『我がロータリーを楽しむ。我が地域を育む』というスローガンでございます。前から何回も言っているように、クラブに対して受け身になるのではなくて、自分から釧路クラブを使い倒すくらいの感覚でロータリーに向かい合ってもらって、その結果、ロータリーから豊かな心を得られて、その心を自分の家庭・職場・地域に還元していく、そういう循環を作られたらいいなと思ってスタートしました。そんな中で今年度85周年でしたので、85周年をうまく活用してクラブの歴史を振り返りながら、そして夜の事業の活用を大いに図りながら、ロータリーをみんなで楽しんでもらってコロナからの離陸を図って行きたいと考えておりました。

やはり、コロナの影響を受けた1年間となってしまいました。9月の時点では10カ月夜例会が行えないところまでできました。少し話しましたが、若手のメンバー、入会の浅いメンバーから「夜例会を経験したことがない」「そもそもロータリーでお酒を飲んだことがない」「交流を図れたことがない」と意見も出

始めて、ロータリーの存在意義が問われて、退会者がこれから続々出てきてしまっただけではどうなるか、と悩みました。こういう状況の中で、ロータリーを楽しむにはどうしたらいいのだろうか、オンラインの例会を開催するだけが解決策なのか、この頃がロータリーのあり方について一番悩んだところでした。

8月に佐藤委員長の頑張りでも野球大会が対外的な事業として開催ができました。また、何とか10月には夜例会が開催できて、これは非常に大きい出来事だったと思っています。このおかげで11月に85周年の例会を無事に開くことができました。パストガバナー、パスト会長の皆さんに素晴らしい挨拶をしていただきました。12月にはクリスマス会を開催できて、これは手前味噌ですがかつてない素晴らしい出し物をお見せできたのかなと自負しております。また下期になってからもコロナの影響は多々受けながらも合間で「新年交礼会」、「格付け例会」、「転勤族フォーラム」なども開催していただきました。あとはJRの職場訪問、地域・まちづくりに関する例会など素晴らしい例会を行っていただいて勇気づけられ、良かったと思っています。

振り返ると、例会を開くのが当たり前ではなかった1年だったからこそ、例会のありがたみが分かった1年だったと思っています。それも本当にお世話になったことに感謝・お礼申し上げます。

もうひとつは増強です。これもテーマとして今年度大きい目標に掲げていたわけですが、村上委員長など皆さんのご協力のおかげで、目標5名だったのですが先ほどの臨時理事会で無理やり通しましたが11名の増強で、目標の倍以上の増強を図ることができました。本当にありがとうございます。増強について、第一の目的は数を増やして仲間を増やすことですが、増強に副産物が2つあると思っています。それは、増強する側の意識の向上と成長だと思っています。長ければ1年、2年に亘って嫌がられている候補者の所に通ってロータリーの話をして、場合によっては自腹を切って飲み連れて行ってお酒を飲ませて口説いて、増強を図るわけです。そうこうしているうち、嫌でも自分でロータリーのこと考え出します。考えないと話ができませんか。自分でロータリーのこと考え出しますし、もっと言ったら苦勞してロータリーに入れた新入会員から自分の背中を見られているプレッシャーになります。そうすると自分もしっかりロータリーをやっているかなきゃと思います。その意識の向上、そして自分の成長につながるのではないかなと思っています。

ですから増強については数だけを追うわけではなくて、クラブと自分の成長のために増強を行うという意識を持っていただいて、次年度以降もしっかり頑張っていたきたいなと思っています。

さっき言った北クラブがどうしたからどうかという問

題ではなく、自分たちのクラブを成熟させていくために増強は必要だと思います。

先日、増強した側とされた側の5人ぐらいがある居酒屋でお酒を飲む機会があり、大いにロータリー談議に花を咲かせたところでございます。こういう循環をクラブの中に少しでも多く作っていくのが増強の素晴らしいところではないかなと思っています。改めて、これもお願いしたいなと思います。

最後になりますが今年度、「ロータリーを楽しもう」とさんざんお話ししてまいりました。自分でロータリーを楽しもうと言うには自分がロータリー楽しんでいないといけないうわけです。では、自分がロータリーを楽しむにはどうしたらいいのかをひたすら考えていたわけです。ある時ふと例会に出て、この例会の時だけ「皆さん、元気ですか？楽しみましょう」と言っても全然ダメで、やっぱり自分の身の回り、家庭であり、会社であり、地域であり、そういうところで自分の人生を楽しめていないと「ロータリーだけ楽しみましょう」と言っても全く話にならないと気づきました。最近、気づいたばかりで実践はまだまだできておりませんが、僕の言葉でいうこの人生を楽しむ循環、すべてがつながっているロータリーを元にして、自分の家庭も会社もつなげて楽しんでいく循環をこれからの人生の目標として、来年度以降も微力ながら大好きな釧路クラブのためにお役に立てるように頑張りがちながら、先ほど言った旅行部も何とか考えながら人生を楽しむサイクルを作っていければなと思っています。

1年間、お世話になりました。ありがとうございました。

### 市橋 亨 佳 丞 幹 事

1年を振り返ってということでは皆さんの時間を貸していただければと思います。

改めて、釧路ロータリークラブ



旅行部幹事を拝命しました市橋と申します。1年が終わって、1周回ってまたそこに戻ってくるからということで、杉村会長には大変感謝を申し上げます。本当に皆さま、1年間私にご指導・ご鞭撻をいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございます。

年次総会で拝命をして、皆さんにご承認をいただいからあつという間の1年半だったなと思っています。1週間・1週間というものは本当に早く過ぎて行きて、例会が終わるとすぐ次の例会の準備に入るという職責上のこともありまして、本当に息づく暇もなく1年間走り続けることができたと思っています。

す。

前期で青島前事務局員が体調不良によりお辞めになられたタイミングもありましたけれども、大山現事務局員がすぐ来ていただきまして、クラブの運営にそれほど悪影響を及ぼすことがなかったのは不幸中の幸いななと思っています。

運営の責任者という立場で皆さま方の活動、運動にすぐ作用することが必要最低限できたのではないかなと思っています。

コロナウィルスにも左右された1年でして、年度当初に48回の用意しておりました例会は6回ほど休会せざるを得なくなりましたので、来週の例会を含めて42回開催することができる予定になっています。何とか皆さまにご満足いただけるような内容を提供したいと思ひ頑張ってまいりました。ぜひ、来週のキャンドルナイトも皆さまお楽しみいただければと思っています。滝波委員長をはじめとする親睦委員会の皆さま方には最後の最後までご苦勞おかけしますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

また、この例会に皆さまにお越しいただいて、皆さまの顔を拝見することが私自身1年間楽しくて、皆さまとお会いしていろいろな話をさせていただくことを幹事という役職をとおして学ばせていただきました。指名していただきました杉村会長には本当に感謝を申し上げます。

また、浅川副会長には幹事職の先輩という立場もあり、大きなところから小さなところまで、時にはすごく細かいところまでアドバイスをいただきました。そこまで気を使ってこそその釧路ロータリークラブなのだ、と感じさせていただきました。そして、田内、得地副幹事には、途中で事務局員さんが交代するイレギュラーの中、普段やらなくていいようなことでも、しっかり「大丈夫ですよ、やりますよ」と率先してやっていただいた2人の副幹事には感謝を申し上げます。ありがとうございます。

そうやって皆さま方に支えていただいた1年間ありがとうございました。大委員長の皆さま、そしてパストガバナー、パスト会長の皆さまに何度もお電話させていただき、時には無茶なお願いをさせていただいたこともございます。そんな中、皆さまには笑顔で「分かった、やるよ」と言っていただきました。本当に感謝・感謝の1年ありがとうございました。この感謝を皆さまに来年以降しっかりお返しできるように頑張ったいと思います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

以上で私の1年を振り返ってスピーチとさせていただきます。ありがとうございました。

## クラブ運営委員会 中島 徳政委員長



クラブ運営委員会の委員長を拝命しております中島でございます。

1年間、釧路ロータリークラブの愛情で包んでいただいて、この友情ありがたいなと思って1年間を過ごさせていただいております。

何回も出てきておりましたが、今回48回を年度当初に予定しておりました例会は、上期に4回、下期に2回、コロナのために休会ということで今日が41、来週が42回目の例会になると思います。

うちの委員会は出席委員会、親睦委員会、プログラム委員会の3つの委員会があります。まず、出席委員会に関して。樋口委員長は私が何も言わなくても全てを回していただけるという自信を持っていて、私は1年間何もしていないのは樋口さんのおかげだと思っております。どうもありがとうございました。

それからプログラムです。工藤委員長がやはりキャラと言いますか、思いっきりいじっていただきまして、やっぱり転勤族フォーラムが一番合ったのかなと思っております。あれは工藤さんじゃなければできない、工藤さんだから成り立った会だったと思います。ぶっちゃけていただいた転勤族の皆さん、お名前は出しませんが、会社での立場など大変だっただろうと思っております。本当に皆さんありがとうございました。工藤さんも本当にありがとうございました。プログラムの変更の時に電話かけたら「いいよ、わかった。こうしたらいいのだろう」と、あの一言にすごく安心感がありました。ありがとうございます。

親睦委員会です。親睦委員会は来週、最後のキャンドルが残っています。夜間例会の前に必ず、親睦委員会の滝波委員長をはじめ石田副委員長、松井副委員長で集まっていたら。大変出席率が高くて、本当のことを言うと例会よりも親睦委員会の方が楽しいのではないかなと思っておりました。昨日もこの原稿を作ろうと思って「一次会で帰ります」と言ったのですが、レラの誘惑に負けて昨夜も行ってしまって、あまり深く考えないでここに立っております。

親睦委員会の皆さんには、先ほどありましたけれど、新入会員の皆さんが夜間例会でできなかった分、僕らの年齢で言う「飲みニケーション」ですが、ああいうもので親睦をまた深めていただいて、今日もたくさんの方が入り口の所で青タスキをしていただいて、大変ご協力ありがとうございます。

そんな形で1年間、させていただきました。

村上祐二君がいっぱい喋りたいと言うので、私はこの辺にさせていただきます。本当に1年間、釧路ロータ

リークラブの温かい友情に感謝を申し上げて、挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

## クラブ広報・会員組織委員会 村上 祐二委員長

皆さん、こんにちは。クラブ広報・会員組織委員会の委員長を務めさせていただいております村上です。



うちの委員会は広

報・雑誌委員会の横田委員長、会員・増強の五十嵐委員長、この2つの委員会とともに1年間活動してきました。

まず、横田委員長です。本当に1年間の大活躍で頭が上がらないのです。ご存じない方もいらっしゃるかと思いますが、少し言いますけれど、こうやって例会の記録写真を撮るのはもちろんですけど、その後に例会の議事録のチェックを毎回毎回する委員会でもあります。私は、年度当初に横田委員長だけにやらせてはいけないなと思って頑張ろうとしていましたが、電話が鳴ったり、お客さんが来たり、ああでもないこうでもないやっているうちに、横田委員長から「先に議事録のチェックをしました。〇〇を修正しました」と、そんなのがずっと1年間コンスタントにあって、本当に大活躍で頭が上がらないところであります。ありがとうございました。

会員増強です。実は先週も会員増強に行ってまいりました。その時の話を少しさせていただいて1年間の振り返りとさせていただきます。

1週間前ですけども、今年度入会したある会員から「共通の知人がいたので、その方を口説きたい」という話があったのです。「いいね、あの方だったら釧路クラブにぴったりだね。夜6時半に私が居酒屋を予約しておくのでそこで落ち合おう」という流れだったのです。

当日になったら、その会員から電話があって「村上の予約名だとダメだ」と言うのです。話を聞くと、私に「6時半に来るな。6時半から勧誘対象者にロータリークラブとは別の話で盛り上げて温めておくから、村上さんは7時半に来てくれ」と言うのです。話をよく聞くと、「私が偶然居酒屋に入って来たことにしよう」と言うのです。小芝居を打てと。

そういうのは苦手なのだけれど、彼がそう言うなら仕方ないと思って予約名も変えて、その対象の方にバレないように、7時半ピッタリに会場に着いて居酒屋を開けた瞬間、「村上さん、偶然ですね」と言うのです。あまりにもそれが早かったものですから、気おくれた感じで緊張しながら、「やあ」とか言って、「どうですか一緒に？」と矢継ぎ早に彼が言うので

すね。「それでじゃあ、一緒に」と。  
「今日は何か用事があったのですか」って言うから、「これが用事だけだ」と思いながら、まあ、これは飲んで雰囲気変えるしかないなと思って。ロータリークラブの話を見せていただいて、こんな素晴らしい会なのだ話をさせてもらいました。

対象の方はサウナの愛好家としてその界限では有名な方なのです。彼のサウナ話をひとしきり聞いた後に、「実は、予定なのだが8月に、釧路ロータリークラブの例会に東京のサウナ愛好家が講師として来る。どうだ、聞いてみないか」と言ったら、「めっちゃめっちゃ聞きたい、その方は鶴居の山奥でサウナ付き宿泊施設を建設する予定でいる」という話で盛り上がり、「その例会にぜひ来たい」と言うのです。「じゃ、ロータリークラブに入会しないとイケない。入会して下さい」と言うと、案外すんなりと入会が決まったのですよ。

僕の隣で相変わらず小芝居を続けているのが今年度入会した彼です。その時にふと思出したのは、ちょうど1年前の同じ居酒屋の同じ席で似たような時間帯でした。隣にいて小芝居を打っている彼がその時、私と市橋幹事が「ロータリークラブは良い所だ。釧路クラブは良い所だよ、どうだ、入らないか」と言ったら「私、入りません。仕事が忙しいので入りません」と断って・断って・断っていたのが彼です。

その彼が、隣で、私にそんなこと言いながら新しい方を勧誘したという話でした。

私は、来年プログラム委員会を担当させていただきます。この会員の増強に関しては来年もまた積極的にやっていければと思います。一からのご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。1年間のお礼とさせていただきます。どうもありがとうございました。

## 得地 哉副幹事

皆さん、こんにちは。予定が二転三転して結局回ってくることになりました。村上大委員長の面白い話の後で、面白い話ではないです。

思えば、2年近く前になるでしょうか、杉村会長がアポなしで会社にいらっしゃったのです。杉村さんが会社に来るときは、私に何かのお願いごとか「やれ」と

いうことで。昔の団体の時も「役職をやれ」とか、このロータリーにお誘いいただいた時も「ロータリーに入りなさい」と。先ほど会長が話



していました飲みの席など一切なしに、会社にアポなしで来て「やれ」と。私も昔からの先輩なので「分かりました。はい、喜んで」と言わせていただきました。ロータリーに入るのは何年かゴネますけど。

そんな感じなのですが、1年間副幹事をやらせていただいて大変楽しかったです。いろんな見ることができない経験ができたと思っています。先ほど幹事がおっしゃっていました事務局さんがいらっしゃらない時期に、事前に行って田内君と幹事と3人で準備したのが結構楽しくて、われわれの“きずな”もそこで深まったと思いつつやっておりました。

コロナでできないことも多かったのが事実だと思えます。その中でも48回のうち42回ができたということ。また、皆さんはこういうパーテンションもあり、お食事がお持ち帰りになったり、いろんな障害がありながら皆さんで集まれたのはとても楽しかったと思えます。

来年、私はいろんな席に座りたいと先週も申し上げました。いろんな席に顔を出していきたいと思えますので、ぜひ嫌な顔せず迎えていただければと思います。以上でございます。今年1年間ありがとうございました。よろしく願いいたします。

司会 皆さん、ありがとうございます。

田内副幹事と副会長の私は来週のキャンドルナイトでお時間を若干いただきましてお話させていただければと思います。

次週例会は本年度最後となります。6月30日18時より、当ホテルにて親睦活動委員会担当によるキャンドルパーティを開催いたします。



## 本日のニコニコ献金

- 杉村 莊平君 いよいよラス前です！
- 浅川 正紳君 今年度、最後の昼例会の司会です。噛まない様頑張ります。
- 市橋 尹佳丞君 1年間、お世話になりました。まだまだ、決算等残っていますので、これからも宜しくお願ひします。
- 中島 徳政君 1年間ご協力ありがとうございます。
- 村上 祐二君 釧路高専5年生の長男が大学へ編入合格しました。
- 得地 哉君 1年間本当にお世話になりました。ありがとうございます。
- 田内 康章君 1年間ありがとうございました。

今年度累計 389,000 円